



Starry Oil Corporation
3-26-11, Horinouchi,
Suginami-ku, Tokyo
166-0013 Japan

製品説明書

Eastman Turbo Oil 2197

製品概要

“Eastman Turbo Oil 2197”は、“MIL-PRF-23699G(HTS)”規格及び“SAE AS5780(HPC)”規格に適合する、動粘度 5 cSt (@100 ° C)の合成油基タービンエンジンオイルです。航空機のジェットエンジンに、今まで広く使用されて来た“MIL-PRF-23699G(STD)”オイルと比較して、優れた耐熱性、耐スラッジ性を有しています。現代及び次世代の航空機エンジン用オイル、その転用型陸上/海上ガスタービンエンジン用オイルの要求する高い性能・品質を十分に満足しています。

BP社が所有していた製造販売権を2014年6月にEastman Chemical社が買収し、商品名も“BP Turbo Oil 2197”から、現在の“Eastman Turbo Oil 2197”に変更されました。

日本ではスターリーオイル株式会社が Eastman Chemical 社のグループ会社であるソルーシア・ジャパン株式会社の正規販売代理店として“Eastman Turbo Oil 2197”の販売と技術的なサポートを行っています。

特長

- Eastman Turbo Oil 2197 は、“MIL-PRF-23699G (High Thermal Stability)”規格及び“SAE AS5780 (High Performance Capability)”規格に適合する合成油基タービンエンジンオイルで、“MIL-PRF-23699G (Standard)”規格のオイルと比較して、高い耐熱性/品質/性能安定性を有しています。
- Eastman Turbo Oil 2197 は、超高速・高温下で使用されるエンジンオイルとして、カーボン生成・スラッジ生成・コーキングを防ぐ高い酸化安定性/清浄性を有しています。
- Eastman Turbo Oil 2197 は、気相及び液相薄膜の厳しい使用環境下で、卓越した清浄性、酸化安定性、熱安定性、耐水安定性を発揮します。
- Eastman Turbo Oil 2197 は、合成基油オイル特有の、水分混入による加水分解を最小限に低減しています。この事により、既存のオイルに比べて、卓越した酸化安定性とオイル寿命の延長が可能となりました。
- Eastman Turbo Oil 2197 の卓越した酸化安定性能は、オイルの長期間に渡る使用を可能にします。Eastman Turbo Oil 2197 のユーザーは、偶然発生する機械的異常による厳しい酸化劣化環境下での使用にも関わらず、オイルの酸化劣化測定の基準となる動粘度と全酸価の数値に特別な変化が無い事から、Eastman Turbo Oil 2197 の、オイル交換を必要としない高い耐酸化劣化性能を体験しています。

